

議 事 録

| | | | |
|-----|---------------|------|-------------|
| 会議名 | 第4回笛吹の里運営推進会議 | 開催場所 | 2階多目的室 |
| 開催日 | 令和5年10月18日(水) | 開催時間 | 13:30~14:30 |

§出席者(敬称略)

| 役職 | 氏名 | 役職 | 氏名 |
|--------|-----------|--------------|--------|
| 利用者代表 | 小山 敏夫(欠席) | 地域包括支援センター職員 | 平野 令子 |
| 家族代表 | 石平 義治 | 施設委員(施設長) | 関原 礼敏 |
| 藪野町内会長 | 田村 文人 | 施設委員(部長) | 吉田 芳治 |
| 池町内会長 | 古川 勝夫(欠席) | 事務局(小規模管理者) | 中村 啓一郎 |
| 民生委員 | 渡部 孝 | 事務局(特養相談員) | 柳本 幹子 |
| 民生委員 | 桑原 幸子 | 事務局(小規模計画作成) | 竹田 慎一 |

1. 挨拶(関原施設長)

2. 委員の交代について

薄波委員のご家族退所に伴い、石平委員が家族代表となる。石平委員より挨拶。

3. 議事

◆令和5年度第3回議事録の承認 ⇒ 承認される

◆利用状況・事故ヒヤリ発生状況・苦情について(別紙参照)

◆行事・活動等の報告

ふえふき通信参照

【事務局】数年ぶりに施設全体での納涼祭を開催した。天候が悪く、施設内・ピロティーでの実施となったが皆様楽しまれていた。

◆事業所の運営に係る報告事項

①第2回自衛消防訓練について

◎日時 11月15日(水) 14:00~15:00

◎内容 ①アクションカードに沿って地震発生時の対応訓練(夜間想定)
②災害用トイレの作り方(藪野の保坂防災士よりレクチャー)

◎参加者 ①職員、入居者・利用者(地域住民・運営推進委員も見学可)
②藪野・池町内住民、運営推進委員、職員

【事務局】藪野・池町内には案内を配布した

②内部研修報告

8月： リスク研修（ヒューマンエラー・虐待防止・身体拘束）

9月： 感染症対策シミュレーション（新型コロナ）

◆小規模多機能型居宅介護サービス評価について

◎目的 運営基準の中で「事業所は提供するサービスの質を自ら評価するとともに定期的に外部の物による評価を受けて、それらの結果を公表すること」が義務付けられている。

サービス評価の目的はサービスの質の確保と向上

◎流れ

①11～12月 職員自己評価・事業所自己評価

②1月 運営推進委員に事業所評価と地域かかわりシートを配布

③2月 運営推進会議にて検討

④3月 事業所総括・公表

【渡部委員】昨年、経験して、この評価は職員の負担が多いと感じた。

⇒【事務局】市の担当者にも事業所の負担を伝えている。

◆委員の皆様からの情報やご意見

地域で心配な方や困り事はありませんか？

【田村委員】藪野で一人暮らしの方が数日間自宅に不在となり、何かあったのではと心配になった。連絡先を知らなかったので困った。

【桑原委員】一人暮らしの方で施錠している方が多くなり、訪問時に出てこない心配になる。

【石平委員】新しい団地では近所との付き合いが難しい。災害時に高齢者の避難をどうするのかという話し合いをするが、具体策は出てこない

【事務局】除雪ができない方で業者も対応できない方はどうされているのか？

⇒【渡部委員】近隣の方が対応しているケースが多い。

【施設委員】近隣との普段からの関係性が大事

4. 今後の予定

10月25日：内部研修【看取り介護研修】家族・運営推進委員参加

29日：さんごうマルシェ参加（利用者の手芸品を出品）

11月：内部研修【感染症研修】

※次回日程について 令和5年12月20日（水）13：30～